

第23期第10回常任理事会議事録

日時 昭和60年7月26日(金) 13:30~16:00

場所 気象庁観測部会議室

出席者 山元, 松本, 花房, 田宮, 土屋, 河村, 浅井,
松野, 竹内, 杉村, 能登

議事

審議事項

1. 技報堂よりの「気象の話」出版についての申し入れについて

本件の受け入れにあたっては学会出版物として適切であることが必要である。この観点から次回教育と普及委員会より出される案をみて、学会の態度を決めることとする。

2. 大会に際しての寄付の取扱いについて

前回決定した寄付金に伴う入金時のルーチン事務の規定は大会実行委員会に対する寄付については適用をしないこととする。

3. 委員会委員の確認について

人事異動に伴う委員会委員に所属の変更があった場合、あるいはこれに際し委員の変更があった場合の事務処理について以下確認された。

(1) 各委員長は委員の変更等について事務局に報告する。

(2) 事務局はこれにしたがい

イ. 兼業許可等の申請(必要な場合)

ロ. 新委員への依頼状作成送付

ハ. 旧委員への挨拶状作成送付を行う

4. 会費を前納してこない会員の取扱いに関する内規(案)について

原案にもとづき内規の検討を行い、次のとおり決まった。

会費納入のない会員を事務取扱い上保留会員と呼ぶこととし、保留会員への機関誌送付は停止する。保留会員が納入を再開した場合、保留会員の期間について会費の納入があればその間の機関誌を配布するが、在庫が無い場合はコピーをもって充当する。

また、この間の会費を納入せず、保留会員の状態に止め、継続することもできる。

5. 山本賞の受賞候補者選定作業の日程等について
秋季大会以前に発行される機関誌にできれば氏名、題名を掲載する(選定理由書の掲載は大会後で差支えない)。

山本賞等の選定結果の常任理事会での報告は省略することができることが確認された。

6. 気象庁職員OB組織(旧友会、春秋会)会誌への掲載依頼原稿(案)について

原案が示され、分割納入を認める件を加えることで承認された。なお、これに関連し、郵便振替料金を加入者(学会)負担とすることが決まった。

また、退職者等について、優遇措置の検討が必要であるとの意見が出された。

7. 会員の新規加入の承認について

個人会員堀端康善ほか6名の新規加入が承認された。

8. 中国気象学会代表団の訪日について

おおよそのスケジュールが決まった。

実際の世話は、支部のある所は各支部、東京周辺は国際学術交流委員会にて検討する。

経費について、国際学術交流委員会の予備費を全額使用する旨報告があった。さらに必要な場合は、理由・金額等が示された段階で常任理事会として検討する。

また、中国代表団の構成から判断した結果、公式に気象庁に協力依頼を行うこととなった。

9. IAMAP-89 について

これに関連する状況の説明(特にIAHSとの関係について)がなされた。IAHSとのジョイントについての問題は大部分国内の問題であることが確認された。

常任理事会としては、それらをクリアしつつIAHSと共催する可能性が高いことが了承された。